

板橋区社会福祉協議会運営の「食」からつながる応援プロジェクトの食品配布会への協賛
／東京板橋セントラルロータリークラブ

昨年より、板橋区社会福祉協議会運営の「食」からつながる応援プロジェクトの食品配布会が開催されています。この食品配布会は新型コロナウイルス感染症の影響により子ども食堂が開催できなくなっているところ、子ども食堂を必要とするようなひとり親世帯、子育て世帯などへ食品配布を行うとともに、子ども食堂の運営スタッフ、民生・児童委員とつながることを目的とします。

東京板橋セントラルロータリークラブは合計 350 世帯を対象に熊本県産のお米「森のくまさん」合計 700 キログラムの協賛を行いました（食品配布会第 2 回、100 世帯へ 200 キログラム、食品配布会第 3 回、100 世帯へ 200 キログラム、食品配布会第 4 回、150 世帯へ 300 キログラム）。板橋区内の企業・団体から、缶詰、かりんとう、スナック菓子、レトルトカレー、カップ麺、乾麺などの提供もありました。

小学生・未就学の子ども連れが多かったようです。スタッフは子ども食堂の運営スタッフや、民生・児童委員、社会福祉協議会のスタッフ、区役所の子どもの貧困対策担当です。ひとり親世帯、子育て世帯とつながるということで、子ども食堂の主催者が今後の開催を個別にアナウンスしたり、民生・児童委員がサポートについて説明していました。区内に子育て家庭に関心を持ち、支援する人々がいることを知っていただく機会になっていました。

参加者から次のような感想をいただきました。

- ・育ち盛りなのでとても助かっています。丁寧に対応していただけて、涙が出るほど救われる思いでした。私と子ども揃って昨年入院してしまい、コロナでも疲弊しており、とても元気が出ました。
- ・涙が出るほど嬉しい。
- ・このような時期に心あたたまる活動本当に嬉しいです。定期的な配付会ありがとうございます。
- ・初めて伺いましたが、色々な支援があることに驚きました。
- ・児童扶養手当をもらえず支援からもれていたのでもとても助かりました。
- ・スナック菓子やカレーとかもらえてうれしいです。子どもも喜びます。
- ・申し訳なさがいつもあるのですが、参加させていただき幸せな気持ちです。
- ・子どもがいつも楽しみにしています。食材がありがたいです。
- ・食べるものがなく困っていたので助かりました。
- ・今後もこのような場をたくさん作ってほしいです。

今後も、区内の企業にこの事業の周知が行われ（食品系の企業以外にも）、配布するための食品が継続的に集まる仕組みができるようにサポートをしたいと思います。